

平成31年度 小松市予算のあらまし



「国際都市こまつ 北陸のダントツのまち」をめざして！

もくじ

	ページ
1. 予算ってなに？	1
2. 平成31年度の予算はいくら？	2
3. どんな収入があるの？	3
4. 予算は何に使うの？	6
5. 借金（市債）はいくらあるの？	9
6. 貯金はいくらあるの？	9
7. 市民一人当たりどのくらいの予算が使われているの？	10
8. 主な施策の概要	11

1. 予算ってなに？（予算の仕組み）

地方公共団体は、新しい年度が始まる前に、1年間（4月1日から翌年の3月31日まで）の税金や補助金などの収入と1年間の行政サービスに使われる金額を見積ります。この見積りのことを「予算」と言います。

Q. どのような予算があるの？

市の予算は、使う目的によって一般会計、特別会計、企業会計に区分しています。

- 一般会計……税金などを使って、福祉、教育、道路や公園の整備、ごみ処理など市の基本的な仕事をする会計です。
- 特別会計……国民健康保険や介護保険など特定の事業をするために、一般会計とは別に保険料など特定の収入を集めて運営する会計です。
- 企業会計……上下水道や病院で、民間企業のように料金収入などの事業収益により運営する会計です。

Q. どうやって予算が決まるの？

市長が予算案をつくり、市議会の審議・議決を経て決まります。1年間の予算で一番最初に決まる予算を「当初予算」といいます。

Q. 年の途中で予算を変えることはないの？

変えることがあります。「補正予算」といいます。当初予算を変更する必要があるときは、市長が予算の変更案をつくり、当初予算と同じく市議会の審議・議決を経て変更します。

Q. 予算を使ったあとは？

年度が終わり、1年間の入ってきたお金と使ったお金の結果を「決算」といいます。年度が終わった後、決算書を会計管理者（お金の出し入れを管理する職員）がつくり、市長が市議会の認定を受けます。

2. 平成31年度の予算はいくら？

Q. 会計別の予算はいくら？

一般会計	445億8,000万円	(前年度比 △ 8億1,000万円 1.8%減)
特別会計	314億2,450万円	(前年度比 + 4億9,490万円 1.6%増)
企業会計	224億8,550万円	(前年度比 △10億2,170万円 4.3%減)
全会計	984億9,000万円	(前年度比 △13億3,680万円 1.3%減)

・内訳表

(単位：百万円)

		31年度	30年度	増減額	増減率
一 般 会 計		44,580.0	45,390.0	△ 810.0	△ 1.8 %
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	10,472.5	10,442.0	30.5	0.3 %
	介 護 保 険	10,058.0	9,938.0	120.0	1.2 %
	公 債 管 理	9,000.5	9,089.1	△ 88.6	△ 1.0 %
	産 業 団 地	371.5	4.5	367.0	8,155.6 %
	後 期 高 齢 者 医 療	1,522.0	1,456.0	66.0	4.5 %
	小 計	31,424.5	30,929.6	494.9	1.6 %
企 業 会 計	水 道	4,344.2	3,687.5	656.7	17.8 %
	下 水 道	8,729.3	9,813.7	△ 1,084.4	△ 11.0 %
	病 院	9,412.0	10,006.0	△ 594.0	△ 5.9 %
	小 計	22,485.5	23,507.2	△ 1,021.7	△ 4.3 %
合 計		98,490.0	99,826.8	△ 1,336.8	△ 1.3 %

△はマイナスを表しています。

Q. 予算の特徴は？

一般会計・・・歳入（収入）では、市税（税金）において個人市民税、法人市民税及び固定資産税の増収が見込まれるため、前年度比6億円の増となっています。
歳出（支出）では、10月に実施される幼児教育・保育無償化や障がい者自立支援費の伸びなどにより扶助費が前年度比6.1億円の増となりましたが、エコロジーパークこまつ・クリーンセンターの建設が完了したことから、普通建設事業費が前年度比20.9億円の減となるなど、全体で前年度比8.1億円の減となりました。

特別会計・・・介護保険、後期高齢者医療の2つの会計では、高齢化の伸展や医療の高度化による介護サービス費や医療費といった社会保障費の増加などにより前年度比1.9億円の増となっています。
産業団地は、正蓮寺エリアの産業団地が完成により分譲が開始される見込であり、前年度比3.7億円の増となっています。

企業会計・・・水道では、丸の内配水場の改築や遠方監視制御装置の更新を行います。
下水道では、下水道の管さよの整備や農業集落排水施設の整備を行います。
市民病院では、電子カルテシステムを更新し、顔認証システムを導入します。

3. どんな収入があるの？

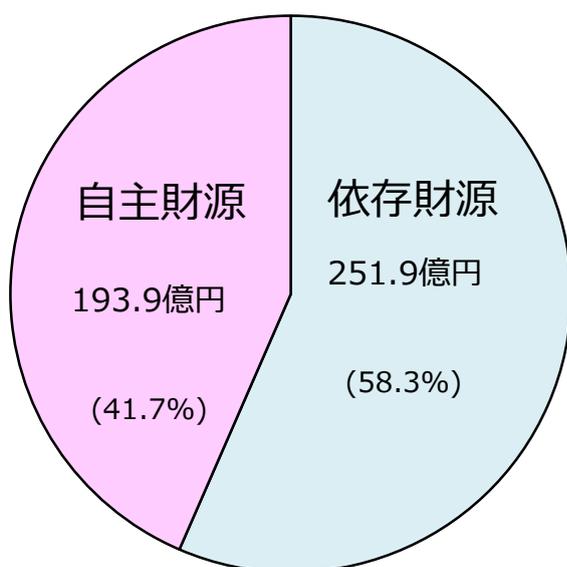
自主財源	市税	皆さんが納めた税金です。	167億2千万円
	負担金や使用料	施設の使用料や保育料などです。	7億6千万円
	繰入金	年度調整のため、貯金から取り崩す額です。	9億5千万円
	諸収入など	資源ごみ売却収入など他に区分されない収入です。	9億6千万円
依存財源	国・県支出金	国や県からの補助金です。	102億1千万円
	地方交付税	全国で一定の行政サービスを提供するために国や県から	65億3千万円
	譲与税・交付金	交付されるお金です。	36億8千万円
	市債	銀行などから借り入れる市の借金です。	47億7千万円
合 計			445億8千万円

Q. 自主/依存財源の割合は？

「自主財源」とは、市が自主的に集めることができる財源です。市税、負担金や使用料、繰入金などがあります。

「依存財源」とは、国や県により決定される財源です。国・県支出金、地方交付税、地方譲与税、市債などがあります。

平成31年度予算 自主・依存財源割合



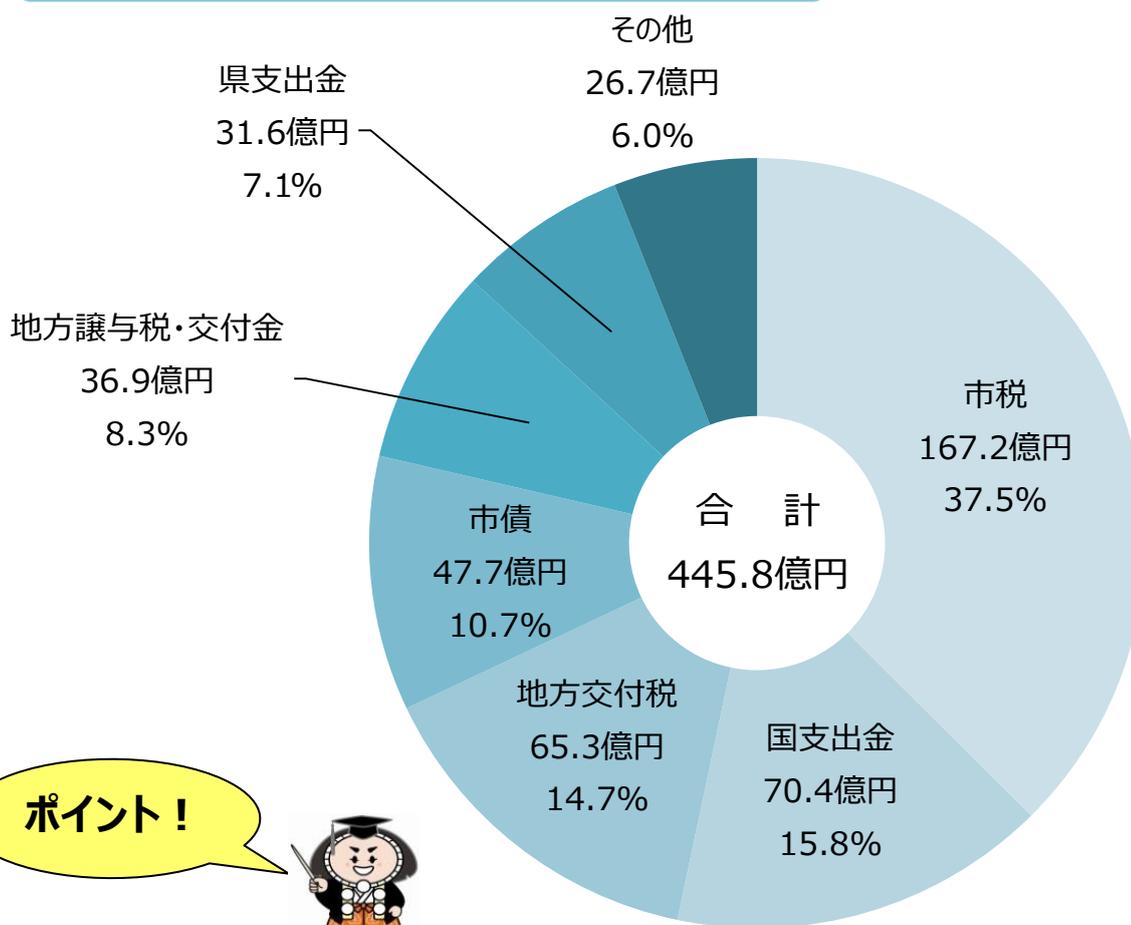
ポイント！

小松市の一般会計の収入のうち、
約4割が「自主財源」です。
約6割が「依存財源」です。



※()内は、H30年度の数値

Q. 一般会計収入の内訳は？



ポイント！



- 市民の皆さんが納める税金が、収入の37.5%を占めます。
- 地方交付税は65.3億円で、前年度比2.2億円の減となっています。
- 地方譲与税・交付金では、幼児教育・保育無償化に伴い地方特例交付金が前年度比4.7億円の増となり、前年度比5.1億円の増となっています。地方消費税交付金については申告や国の配分の関係から前年度比0.7億円の増にとどまっています。
- エコロジーパークこまつ・クリーンセンターの建設が完了したことなどに伴い、国支出金は前年度比2.6億円の減、市債は12.6億円の減となっています。

・市税の内訳

項目	金額 (億円)	対前年比
・固定資産税 (土地や家屋を所有している人が納めます)	67.9	+ 0.6%
・個人市民税 (所得に応じて納めます)	58.0	+ 1.8%
・法人市民税 (会社の利益に応じて納めます)	22.0	+ 25.7%
・軽自動車税 (軽自動車を持っている人が納めます)	2.8	+ 5.6%
・市たばこ税 (タバコを買った人が納めます)	6.7	△ 2.9%
・その他 (入湯税や都市計画税)	9.8	+ 1.6%

・国・県支出金

特定の目的（道路をつくるなど）のために国や県から交付されます。

- ・国庫支出金 70億4,387万円 ♡
- ・県支出金 31億6,344万円 ♡

・各種交付金の内訳

- ・利子割交付金 3,200万円 ⬅
- ・配当割交付金 7,000万円 ➡
- ・株式等譲渡所得割交付金 6,500万円 ➡
- ・地方消費税交付金 21億7,000万円 ⬅
- ・ゴルフ場利用税交付金 5,700万円 ♡
- ・自動車取得税交付金 6,000万円 ♡
- ・環境性能割交付金 2,000万円 新
- ・地方特例交付金 5億3,700万円 ⬅
- ・交通安全対策特別交付金 1,400万円 ➡
- ・国有提供施設等所在市助成交付金 3億円 ➡

・地方交付税

地方自治体の税収の不均衡を調整し、全国どの地域も一定の行政サービスを提供できるように、国から交付されます。金額は、自治体の財政状況によって決まります。

- ・普通交付税 58億6,000万円 ♡
- ・特別交付税 6億7,000万円 ➡

・地方譲与税

国税として徴収した収入の一部を一定の基準により地方自治体に譲与されます。

- ・自動車重量譲与税 2億4,000万円 ➡
- ・航空機燃料譲与税 1,000万円 ➡
- ・地方揮発油譲与税 9,600万円 ♡
- ・森林環境譲与税 1,200万円 新

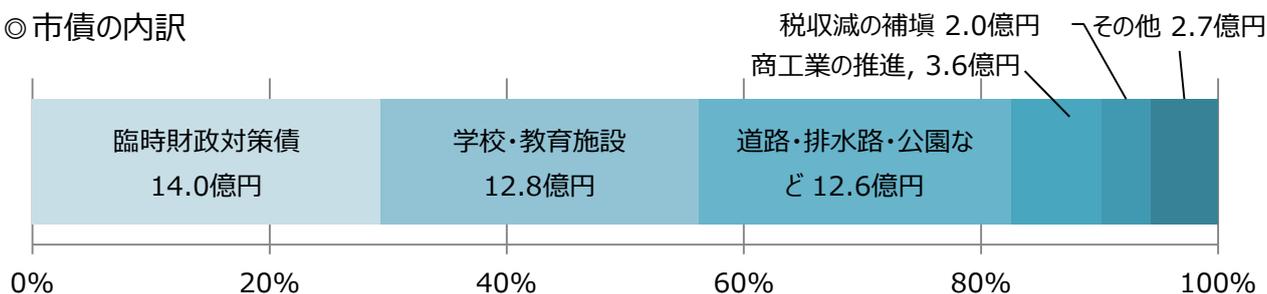
・その他の収入

- ・分担金及び負担金（保育料など） 1億5,079万円 ♡
- ・使用料及び手数料（施設使用料や住民票手数料など） 6億495万円 ⬅
- ・財産収入（土地などの売却収入や基金の利子など） 1億9,238万円 ⬅
- ・繰入金（基金からの繰り入れ） 9億5,245万円 ⬅
- ・繰越金（前年度からの繰り越し） 1千円 ➡
- ・寄附金（個人版・企業版ふるさと納税など） 2億2,290万円 ♡
- ・諸収入 5億4,433万円 ♡

Q. 借金をするのはなぜ？

道路や学校などの公共施設の整備には一度に多額の経費がかかります。そのお金を整備する年度の予算だけを使った場合、施設は長く使われるのに整備に必要なお金は、その時の市民だけが負担することになってしまいます。長期に借入れる借金には、将来施設を利用する市民の税金で支払うことにより、世代間の負担を公平にするという役割があります。

◎市債の内訳



4. 予算は何に使うの？

義務的経費

人件費	53億828万円 
扶助費	101億8,327万円 
公債費	58億8,740万円 
小計	213億7,895万円

毎年、必ず支出しなければならない経費です。

- ・人件費…職員の給料など
- ・扶助費…子どもや障がい者、高齢者などの福祉や医療にかかる経費
- ・公債費…借金の返済にかかる経費

一般行政経費

物件費	63億5,568万円 
補助費等	31億7,636万円 
維持補修費	2億958万円 
一部事務組合負担金	1億3,307万円 
上下水道・病院への交付金	29億8,015万円 
小計	128億5,484万円

施設の維持管理費や、行政サービスを行うための事務経費です。

- ・物件費 …光熱水費や消耗品費、通信費など
- ・補助費等…特定の事業や研究を行う公益団体に対する補助金など
- ・一部事務組合負担金…複数の自治体が共同で事務を行う組合に対する小松市分の負担金
- ・上下水道・病院への交付金…事業の公益性から、費用の一部を国の基準に基づき負担する経費

投資的経費

普通建設事業(補助)	37億4,810万円 
普通建設事業(単独)	25億7,655万円 
小計	63億2,465万円

道路や公園，防災・減災対策など，建設事業にかかる経費

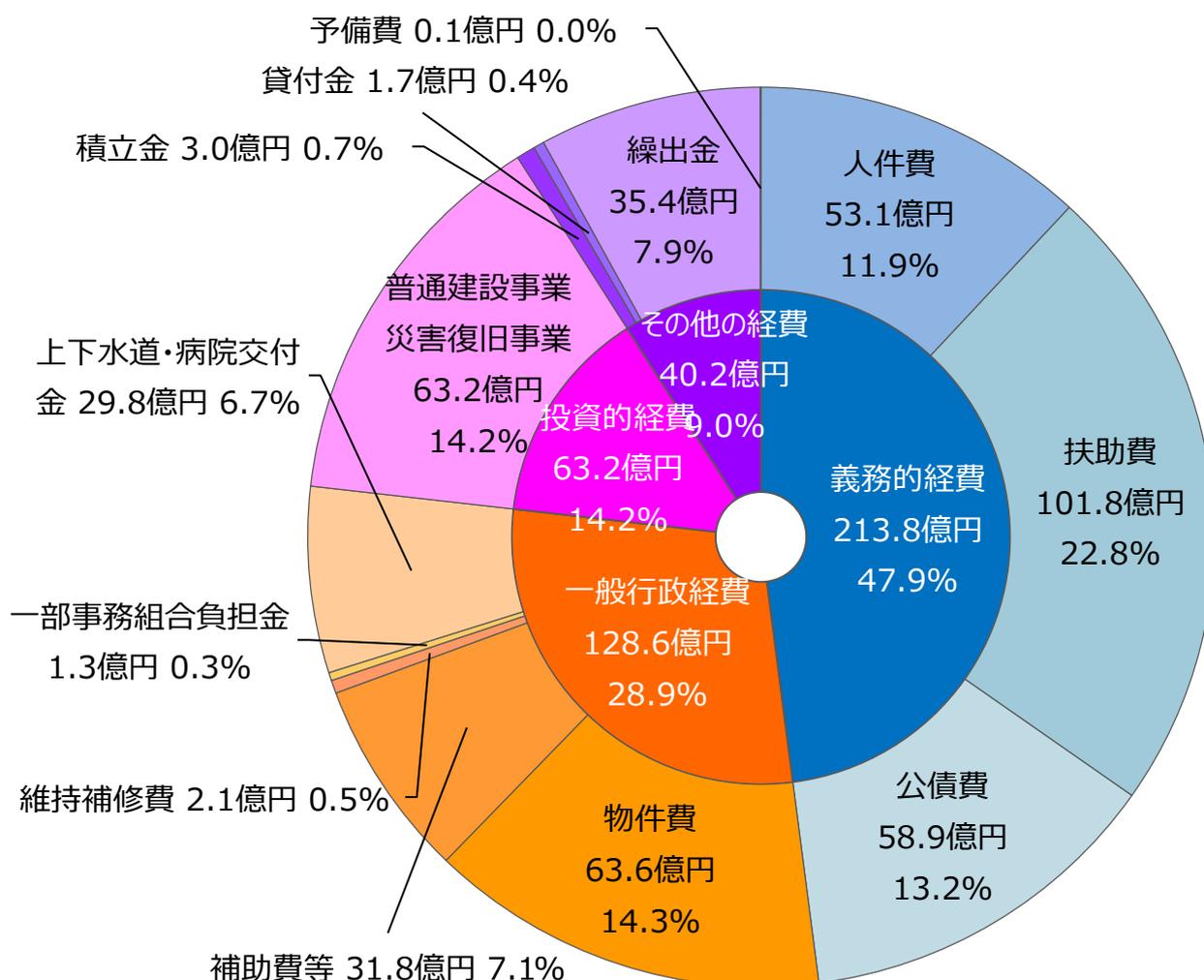
その他の経費

積立金	2億9,707万円 
貸付金	1億7,366万円 
繰出金	35億4,083万円 
予備費	1,000万円 
小計	40億2,156万円
合計	445億8,000万円

上記以外の経費です。

- ・積立金…基金（市の貯金）への積立
- ・繰出金…特別会計に対し負担する経費
国民健康保険，介護保険，後期高齢者医療等の社会保障にかかる特別会計への負担経費
- ・予備費…災害など緊急に支出が必要となったときのために準備している予算

Q. 一般会計の支出の内訳は？



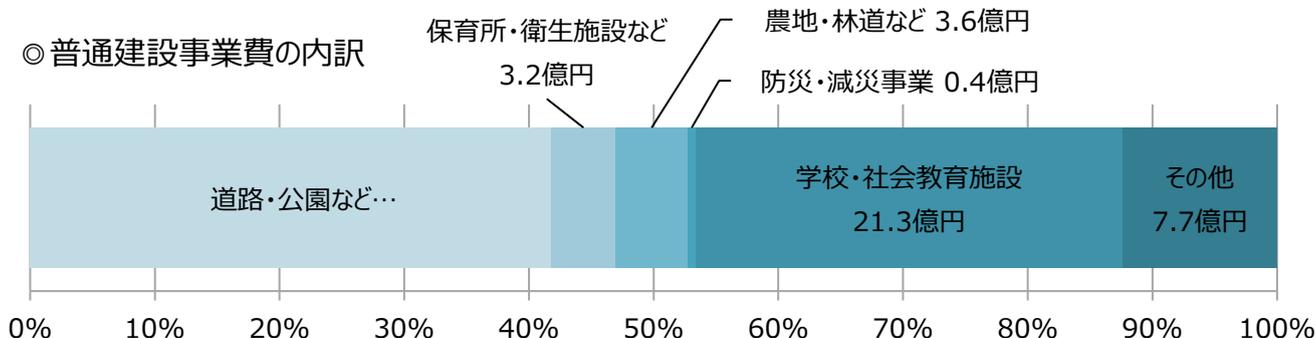
ポイント！



- 義務的経費は、前年度比4.8億円の増となっています。
要因としては、退職予定者の増加に伴う退職手当の増額により、人件費全体で前年度比1.7億円増となりますが、職員の機動性を高め、スリム化を推進したことなどにより、退職手当を除く一般分では、0.8億円を節減しました。
- 扶助費では、認定こども園の増加や幼児教育・保育無償化に伴う支出、障がい者自立支援費などで、6.8億円の増となっています。
- 公債費は、民間資金の活用や市債の発行抑制、繰上償還による市債残高の圧縮により、前年度比3.0億円の減となっています。
- 一般行政経費は、平成30年に完成したエコロジーパークこまつ・クリーンセンターの管理運営費などによる物件費の増（前年度比3.5億円の増）や公立小松大学の運営費補助やプレミアム付き商品券の発行に伴う補助費等の増（前年度比3.9億円の増）により、前年度比6.8億円の増額となっています。

① 普通建設事業費

エコロジーパークこまつ・グリーンセンターの完成などにより、前年度比20.9億円の減となっていますが、企業会計分などを含めるとおおむねここ数年と同程度になっています。

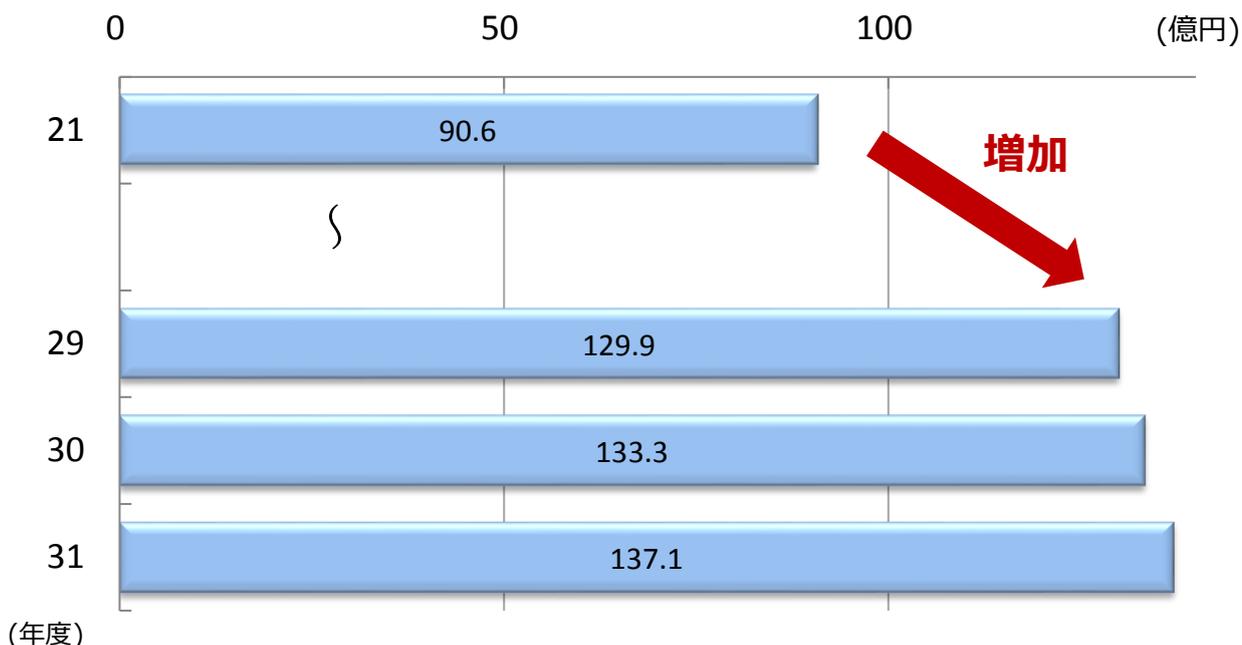


② 社会保障費

少子・長寿社会の進展により、社会保障費は年々増加傾向にあり、10年前と比べると46.4億円増加しています。

平成27年度から実施されている「子ども・子育て支援制度」による認定こども園の増加、平成31年10月に実施される幼児教育・保育無償化に伴う保育料見合い分の交付などによる私立認定子ども園・保育所児童運営費の増加、子ども医療費の無料化等による子育て支援の増加などにより、本年度の社会保障費は137.1億円となっています。

◎ 社会保障費の推移



5. 借金（市債）はいくらあるの？

小松市の借金(市債)の残高は、繰上償還等を行ってきたことなどにより着実に減少しています。市債残高のピークである平成21年度から10年間で約233億円改善し、平成31年度末の市債残高見込は、全会計で約1,201億円となっています。

NEXT10年ビジョンでは平成37年度末の市債残高「1,000億円-a」を目標としており、将来負担のさらなる軽減に努めていきます。

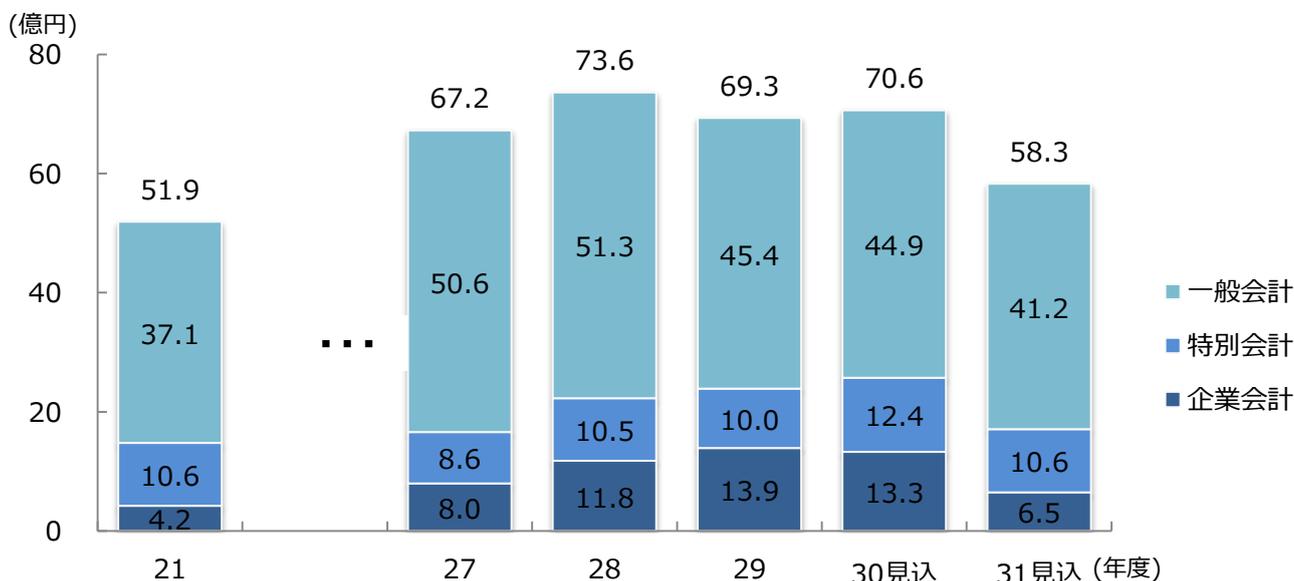


※平成29年度より、公共下水道事業会計と農業集落排水事業会計を統合し、下水道事業会計となっています。

6. 貯金はいくらあるの？

平成29年度末の貯金残高は全会計で67.2億円となっています。一般会計では平成29年度に整備が本格化したエコロジープークこまつ・クリーンセンターなどについて、特定の目的のために積み立てていた貯金を活用しています。また、将来を担うこどもの成長を促進する事業や障がい者・高齢者福祉の増進に繋がる事業などのために活用しつつも、貯金額は40億円～50億円台を推移しています。

今後も、借金の減少と合わせて突発的な財政需要に対応できるよう貯金の確保に努めていきます。



※平成29年度までは決算額，30年度は決算見込額

7. 市民一人当たりどのくらいの予算が使われているの？

小松市の市民一人当たりの市税負担額は、153,788円です。これに、市税以外の収入(P3参照)を加えると、市民一人当たり410,040円の事業を行えることになります。

それでは、どのような目的で予算が使われているか見てみましょう。

一人あたりの市税負担額と予算の使い道

【メモ】

- ①人口(平成31年1月1日現在) 108,721人
- ②市税予算額 167.2億円
- ③市民一人当たり市税負担額 = ② ÷ ①
153,788円
- ④歳出予算額 445.8億円
- ⑤市民一人当たり歳出予算額 = ④ ÷ ①
410,040円



【予算の使い道】

こども・障がい者・高齢者の福祉など	140,439円
道路・公園整備など	57,857円
借金の返済	54,166円
学校教育の充実, 文化・スポーツ振興など	63,105円
健康増進・ごみ処理など	25,218円
庁舎などの維持管理, 戸籍・税金の事務など	33,746円
消防や防災対策など	11,030円
産業振興や観光交流など	12,055円
その他	12,424円
計	410,040円

ポイント!



こども・障がい者・高齢者などの社会福祉に必要な経費が全体の約3分の1を占めています。次いで、学校教育の充実, 文化・スポーツ振興に要する経費が続いています。借金の返済額は高い割合を占めていますが、年々減少傾向にあり、その浮いた財源を元に皆さんのサービス向上に繋がる施策を展開しています。

8. 主な施策の概要

平成31年度に実施する事業のうち、主なものをテーマ別にお知らせします。



2015年の国連サミットで採択された国際社会共通の目標である「SDGs」のめざす方向性が本市の政策と合致しており、さらに本市は全国的にも先進度が高いと評価を受けていることから、今後、本市の様々な施策とリンクさせながら、市民、団体、事業者、研究機関等の皆様とともに、まちづくり・地域づくりを進めていきます。

1 北陸の際立ったまち「国際都市こまつ」へ



(1) 多文化共生・異文化交流で新たな価値を創造

- 外国人サポートデスク，外国人くらし相談窓口を設置 2,100万円
- こども園等の保育補助員を加配 390万円
- 小中学校の日本語支援員を増員 1,700万円

(2) オリンピック・パラリンピックを通じたひとづくり・まちづくり

- 3種目6カ国の事前合宿を受け入れ，市民サポーターの活動推進 600万円
- ラグビーワールドカップパブリックビューイングの実施等 745万円

2 北陸の成長をリードするまちへ



(1) 人と文化が行き交う南加賀のターミナルへ

- 北陸新幹線小松開業プロモーション，能美市と連携した鉄道利用の拡充等 1,450万円
- 小松駅プロムナードの設計 1,800万円
- 北国街道（龍助町～西町間）の無電柱化の推進 2億5,570万円

(2) 新しい人の流れを加速

- 公立小松大学の末広キャンパス・粟津キャンパスの整備 10億4,640万円
- 都市部からの移住・定住支援 300万円

(3) まちの成長を支え，人びとが集まるまちへ

- 「NEW臨空ゾーン」の有効活用に向けた調査など 1億円

(4) 美しく品格のあるまちへ

- 「勝利と笑顔のローズガーデン」の整備等 3,740万円

3 和文化の華咲くこまつ



- 奥の細道紀行330年記念事業，第14回義経サミット，寺町サミット 700万円
- 勸進帳ものがたり館リニューアル，連絡通路整備 7,800万円
- 安宅公園のリニューアル（設計） 1,400万円
- 古墳をテーマに加賀国府の魅力発信（能美市と連携） 200万円

4 たくましい産業の創造



- (1) 未来を切り拓くものづくり
 - 経営モデルチェンジ支援，大学などの共同研究促進等 2,500万円
 - 多様なニーズに対応した企業立地・設備投資への助成 7,800万円
- (2) ものづくりのDNAを次の世代へ
 - 産業遺産「遊泉寺銅山跡」の遺構をモニュメントとする整備を支援 1億2,020万円
 - CERABO KUTANIを活用した九谷焼の魅力発信，人材育成（能美市と連携） 2,170万円
- (3) 里山・里海の恵みを生かしたブランドづくり
 - 獣肉加工施設を拠点としたジビエの推進 1,720万円
 - 伝統的古民家等を活用した観光交流，宿泊施設の整備 1億2,400万円
 - 企業・市民との共創による安宅海岸の松林整備 1,400万円

5 地域で 世界で 活躍する学びのまちへ



- (1) 市民力を生かした地域づくり
 - 地域ビジョン策定，地域交通導入など地域協議会の活動を支援 2,100万円
 - 公民館の改修，救命器材購入など地域拠点の充実，共助活動の支援 3,600万円
 - 老人クラブ加入率アップで地域を豊かに 500万円
- (2) 智仁勇とチャレンジする子どもの育成
 - 2021年4月開校の義務教育学校「松東みどり学園」の整備 4億7,300万円
 - 2020年必修化プログラミング教育を先行実施 130万円
- (3) 学び直して生涯を通じたひとづくり
 - アカデミックな学びの拠点「こまつ市民大学」第2期（2019.9～2020.8） 800万円
 - 芦城センターの全館改修 1億4,400万円

6 人と環境にやさしいまちへ



- | | |
|--|-----------|
| (1)出産・子育てしやすい環境の整備 | |
| ○幼児教育・保育無償化（10月～） | 4億4,000万円 |
| ○こども医療費の充実
（10月診療分から柔道整復師の施術費の窓口無料化等） | 3億9,800万円 |
| ○妊産婦・乳幼児健康診査の充実（新生児聴覚スクリーニング検査助成等） | 1億2,200万円 |
| (2)人生100年時代の健康づくり | |
| ○がん検診の充実（内視鏡胃がん検診対象拡大等） | 8,470万円 |
| ○高齢者総合相談センターの機能強化（フレイル〈虚弱〉予防機能強化等） | 1,370万円 |
| ○市民病院電子カルテシステム更新 | 4億3,000万円 |
| (3)環境にやさしいまちづくり | |
| ○ごみ日中収集化に伴う集積場設置補助 | 2,000万円 |

7 安全・安心のまちへ



- | | |
|-----------------------------------|---------|
| ○救急車5台体制に伴う整備，心電図機能付AED，AI通訳機の配備等 | 868万円 |
| ○最新式消火機材の導入等 | 750万円 |
| ○橋にかかる水道管の点検調査 | 2,800万円 |

8 祝'新元号'



- | | |
|--|---------|
| ○改元メモリアルウォーキング（4/29 木場潟公園），
市制80周年プレウォーキング（10/14） | 460万円 |
| ○新元号記念消防観閲式（5/2 小松天満宮） | 70万円 |
| ○文化の華咲く小松 新元号を祝う集い（5/2 公会堂） | 300万円 |
| ○日本こども歌舞伎まつりin小松（5/5～6 うらら） | 1,600万円 |
| ○こども園等での記念植樹（4～5月） | 130万円 |
| ○絵本原画の世界展（7～11月） | 425万円 |

平成31年度小松市予算のあらましについて

もっと詳しく 知りたい方は…

小松市HPの組織別案内（財政課）のページをご覧ください。

[発行]平成31年4月 小松市総合政策部財政課
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地
TEL：0761-24-8144（直通） FAX：0761-24-8190
メール：zaisei@city.komatsu.lg.jp
HP：http://www.city.komatsu.lg.jp/zaisei/